

**開催地:石川**

# 「人はなぜSNSを使うのか？ ～改めて考えるSNSの使い方～」

**日付**

**2019. 8. 26**

# 1班

人はなぜSNSを使うのか

→ SNSでの危険が伴う事

よりも自分の自己満足・安心感

他人に認められたい気持ちが強いため人々はSNSを使う。

- ① SNSは今の時代情報を共有するのに便利なツール
- ② 自分は被害にあわないと思っている
- ③ 昔と比べて自分のことを手軽に伝えやすい

# 課題

課題

課題

課題

課題

# 提言

サービスを提供している会社々

事件や犯罪が起こらない  
ようなルールを作ってほしい

## 2班

### 良い点(光)

- 同じ趣味の人と気軽に  
関係を持つことができる。
- 様々な意見を見ることが  
できる。
- 友達の輪を広げることが  
できる。
- 国外の人ともつながる  
ことができる。
- 情報共有がしやすい。

### 悪い点(影)

- 個人情報特定されやすい。
- 「ふりまじ」がよくいる。
- 気軽に発言すると炎上する  
可能性あり。
- 文章での意思疎通が  
難しい。

### 自分達にできる対策

- アカウントを非公開にする
- 位置情報を許可しない  
など

### こうしてほしい!!

- SNSでのトラブルの罰を重くしてほしい (メディアによる公表)
- 災害情報を無料で発信してほしい
- 投稿やコメントに警告機能をつけてほしい

# 3 SNSとは...

11王

世界中の人と言語を越えたつながり

により影響を与え合うことができるモノ。

※つながり = 経験や感情を発信・受信できる関係。

〈使われ方〉 自己表現 影響 コミュニケーション

- メリット
- 知識が増える。
  - 同志とつながれる。
  - 新しい自分の発見。

- デメリット
- 個人情報 の 悪用
  - 害悪行為 が 広がる
  - 価値観 が 異なる
  - うそ の 情報 が ある

## 〈提言〉

### 事業者の方へ

- システム
  - 個人情報にモザイクや確認が来る
  - 自動的に削除される
  - 自殺や死にたいなどのワード変換がきかないようにする
- 運営がハトールある。

### 利用者の方へ

- 発信者
  - リアルタイムで居場所を発信しないようにする。
  - 特定されそうな情報を発信しないようにする。
- 受信者
  - 情報の取捨選択をする。

### 文部科学省の方へ

- 道徳の時間を増やす
- 自分の意見を発信することも、柔軟に受け入れて受け止めることも大事。
- 当事者が自らSNSについて考えられる時間を設ける。

(議論 + 話し合い)

## SNSで出来ること

発信  
→ 写真 動画 考えなど

共有  
→ 情報 目的見など

収集  
→ 情報 など、#タグ

つながり  
→ 知らない人でも  
知っている人でも、メッセージのやりとりができる。

## メリット

- 発信  
→ 気軽に発言できる
- 共有  
→ いろいろな人とコミュニケーションがとれる
- 収集  
→ たくさん人のことを知れる
- 自由 利便性
- 助け合い

## デメリット

- プライバシー  
→ 個人情報の悪用
- 情報  
→ 全てが正しいとは限らない
- 自己責任  
→ 自己責任が求められる
- 危険  
→ 危ない人がいる  
トラブルが起こる

## なぜSNSを使うのか

### いい面が多いから

- 便利だから
- ひまつぶしになる
- 自分の知りたいことを知れるから
- いろいろな人の意見を知れる
- 流行が分かる

### SNS内での居場所がある

- つながりたいから  
→ 交流を広げたいから
- 自分の場所をもうる
- 危険性を理解していない
- 大きなコミュニケーションツールだから

## (提言) 上手にSNSと付き合うには

### ～自分で出来ること～

- 責任をとる。
- むやみに拡散しない。
- 危ない人は関わらないようにする。
- 軽はずみな言動は控える。

### ～やめてほしいこと～

- SNSの決まりをつくる。
- 有害なURLは、自動で消されるような設定をつくる。

SNSの悪い面を知れる機会を設ける。

## SNSとは?

いろいろな人と画面越しに情報共有や、コミュニケーションを簡単にとれる場。